

SHARP®

掃 除 機

形名

イー シー ビー シー

EC-BC1

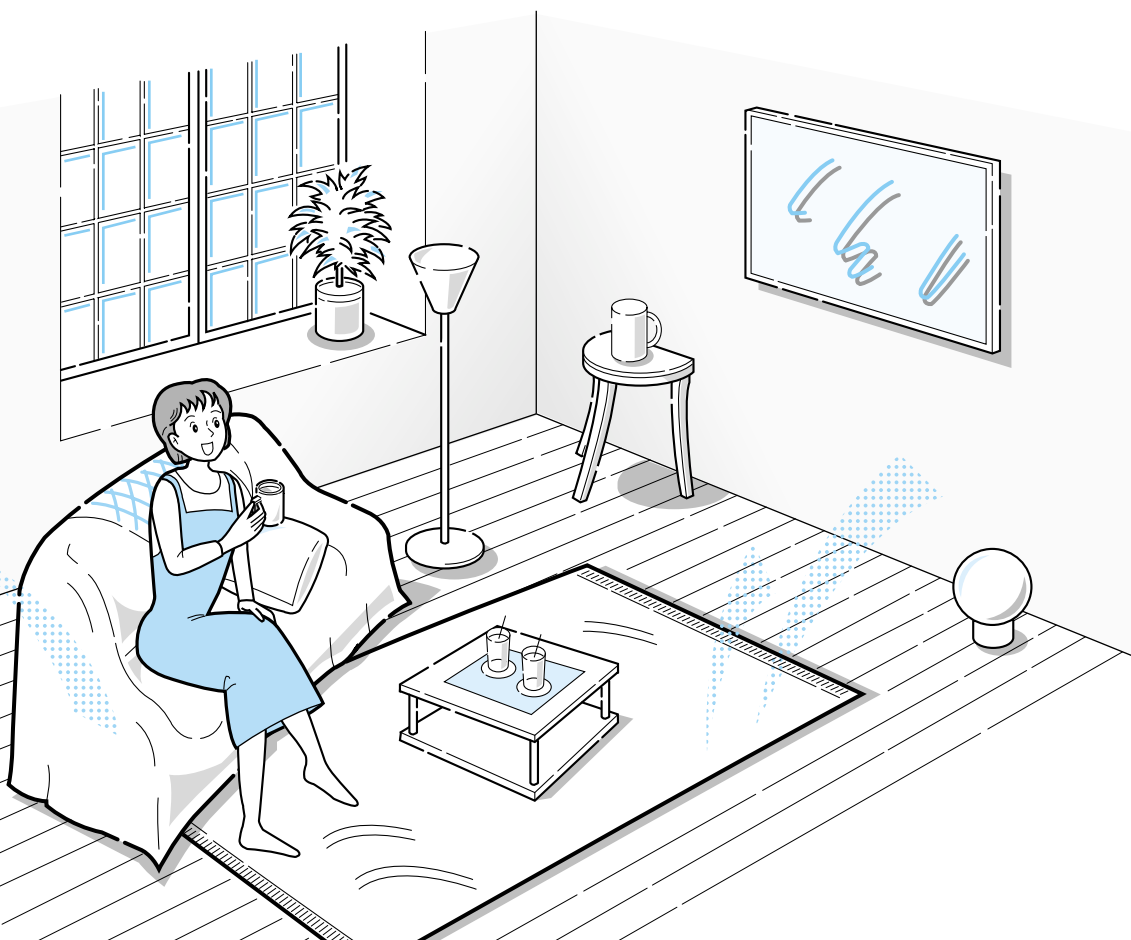
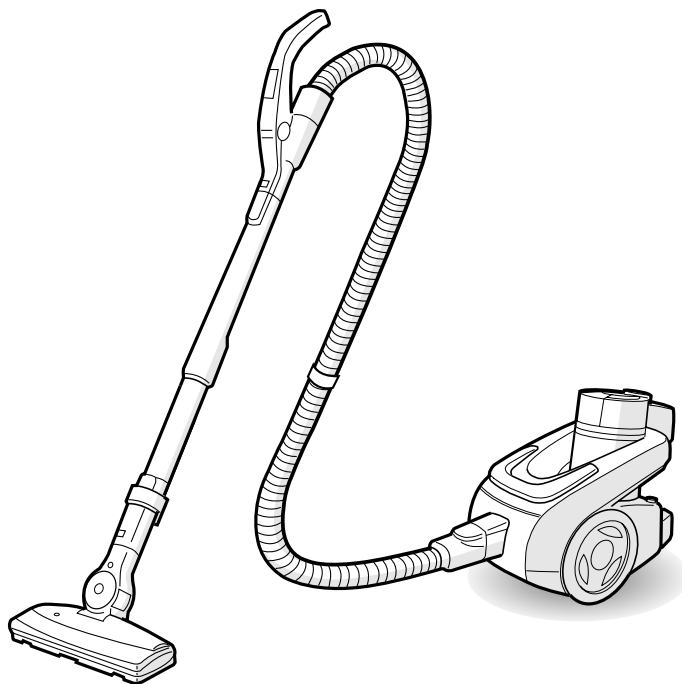
取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
ございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることが
できる所に必ず保存してください。



特 長



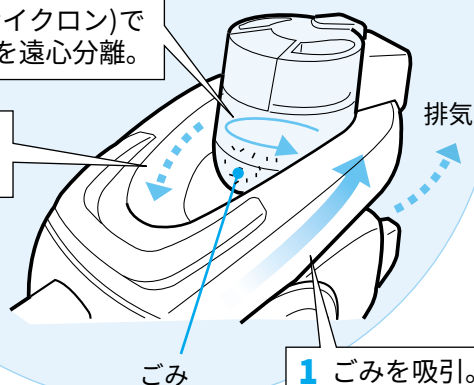
吸ったごみが見えて、ごみ捨て簡単 サイクロン吸じん

〈ごみと空気を遠心分離〉

- 紙パックがないので、ごみが溜まっても使い始めの吸じん力が持続します。
- ダストカップをはずして簡単にごみ捨てできます。

2 旋回気流(サイクロン)で
ごみと空気を遠心分離。

3 空気のみを
吸い込む。



HEPA クリーンフィルター 集中排気構造

- 排気は、0.3ミクロン以上の微細塵をしっかりとらえる、HEPA クリーンフィルターを通して出ます。

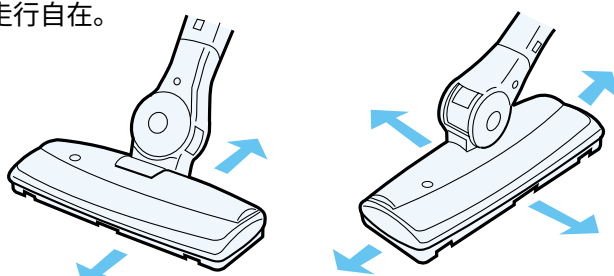
耳に聞こえる音が強モードの約半分「優しさモード」

取れにくいごみもしっかりかき出すパワーブラシ

- 吸込口内蔵モーターで強力にブラシを回転させ、じゅうたんのごみをかき出します。

タテ・ヨコ走行自在の"奥の手" 機能

- 手元をひねるだけで、吸込口がタテ向きに。
- 自在車輪で前後左右に走行自在。



もくじ

ページ

● 特 長	2
● 安全上のご注意	4
● お 願 い	5
● 各部のなまえ／付属品	6
● ご使用前の準備	8

● 基本的な操作のしかた	9
● 手元スイッチの使いかた	9
● ラクラクハンドルの使いかた	9
● "奥の手"機能の使いかた	9
● 場所に合わせたお掃除のしかた	10
● じゅうたんのお掃除	10
● 床・たたみのお掃除	10
● カーテン・すき間のお掃除	10
● お掃除のポイント	12
● 収納のしかた	13
● ごみの捨てかた	14
● クリーニングサインについて	15
● お手入れ	16

● 保証とアフターサービス	20
● お客様ご相談窓口のご案内	21
● 故障かな?と思ったら	22
● 仕 様／別 売 品	24

使いはじめ

使いかた

その他

安全上のご注意



この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ 注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



○記号は、してはいけないことを表しています。
図の中や近くに、具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



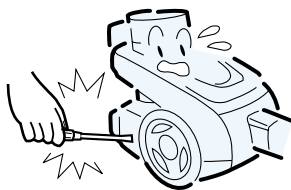
●記号は、しなければならないことを表しています。
図の中には、具体的な指示内容(左図の場合は差込プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

- 「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、いつでも見られる所に保存しておいてください。

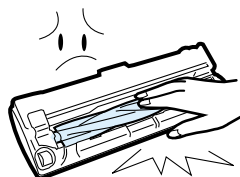
⚠ 警告



改造しない。また、サービスマン以外は絶対に分解したり修理しない。
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。



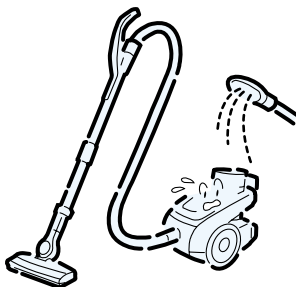
ブラシの回転部分には触れない。
手などにけがをすることがあります。とくにお子様にはご注意ください。



灯油・ガソリン・タバコの吸いながら・線香などの火の付いたもの・トナーなど、可燃物は吸わせない。
火災の原因になります。



水洗い・風呂場での使用による水の吸い込みは、絶対にしない。
感電やショート・発火の原因になります。
(ダストカップ・内筒・回転ブラシ・フィルターは水洗いできます。)



傷んだコードや差込プラグ、ゆるんだコンセントは使わない。

感電・ショート・発火の原因になります。



コードは無理に引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せない。

コードが傷み、火災・感電の原因になります。

交流100V以外では使用しない。

火災・感電の原因になります。

コードをブラシの回転部分に巻き込ませない。

コードの損傷により感電することがあります。



15A以上のコンセントを単独で使う。

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

差込プラグの刃・および刃の取り付け面に、ほこりが付着している場合はよく拭く。

プラグにほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。

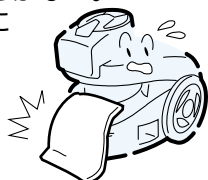
感電やけがのおそれがあります。

注意



火気に近づけない。
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

排気口はふさがない。
火災の原因になります。

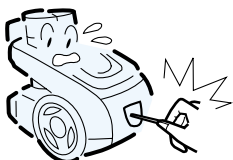


引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使わない。
爆発や火災の原因になります。



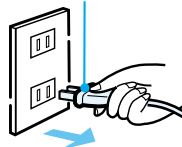
吸込口をふさいで長時間運転しない。
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

本体の100V接点部にピンを入れない。
感電することがあります。



差込プラグを抜くときはコードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
感電やショートし発火することがあります。

差込プラグ



コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。
コードがあたってけがをすることがあります。



使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

- 水や液体・湿ったごみ・ピン・針・ひも・シンナー・油・ベンジンや殺虫剤などは吸わせない。
故障の原因になります。
- ガラス・カミソリなどの鋭利なものや、小石・大量の砂などは吸わせない。
ダストカップや内筒のメッシュに傷が付きます。
- コードの長さ以上(5m)を無理に引っ張らない。
差込プラグの根元が繰り返し折れ曲がると、断線の原因になります。
- 石こう・セメント・チョークなどの、非常に細かい粉を吸わせない。
故障の原因になります。
- ホース・樹脂製ズームパイプの先端だけで使わない。
 - 故障の原因になることがありますので、すき間用ノズルや、ソフトブラシを付けてお使いください。
 - 大きな固形物を吸わせた場合ごみ詰まりの原因になります。
- 取扱いはやさしく。
ホースを急激に引っ張ったり、踏んだり、また重い物を載せないでください。
- 排気口に指・ヘアピン・つまようじ・コインなどを入れない。
- クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)がお知らせしたら手元スイッチを切り、ダストカップのごみを捨ててください。
また内筒のメッシュを月2回、本体のフィルターを月1回お手入れしてください。16, 18
- ダストカップ組品を取り付けずに使用しない。
故障の原因になります。
- ダストカップ・内筒とクリーニングリング・回転ブラシの水洗い後は、乾いた布で水滴を拭き取ってください。
- フィルターとダストカップ水洗い後は、陰干しして十分に乾燥してからお使いください。
- お掃除前とごみ捨てのつど、クリーニングボタンを2～3回押してください。
押さないと内筒のメッシュが目詰まりして、サイクロンの吸塵力が低下します。
- ごみがダストカップの「ゴミ捨て」ラインまで溜まる前にごみを捨ててください。
「ゴミ捨て」ラインを越えて使用すると、内筒のメッシュへごみが付着し、吸塵力が低下します。
- この掃除機は家庭用です。
業務用としての使用はできません。
- お掃除以外に使用したり、吸込口を密閉して使用しない。
故障の原因になります。
- 土間などを掃除すると、吸込口が傷付きますので、おやめください。

各部のなまえ

内側の数字は主な説明のあるページを示します。

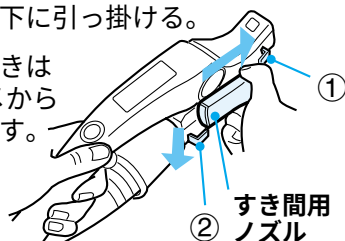
ハンドル回転ボタン 9

手元スイッチ 9

すき間用ノズル

①のツメに引っ掛けてから②のツメに上から下に引っ掛ける。

はずすときは②のツメから上にはずす。



着脱ボタン

はずすときは押しながら抜く

カチッ

手元パイプ

ラクラクハンドル
ホース

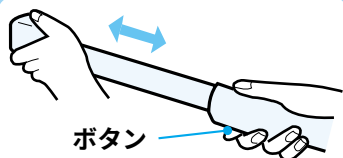
ホースは軽くしなやかな材料を使用していますので少し曲がりぐせがつくことがあります。

クリーニングボタン

お掃除前とごみ捨てのつど、2～3回押してください。

クリーニングリングが作動して内筒のメッシュがクリーニングされます。

樹脂製ズームパイプ



下のボタンを押し、長さを調節する。

パイプホルダー

着脱ボタン

はずすときは押しながら抜く

カチッ

ホース
掛け

8

ハンドル

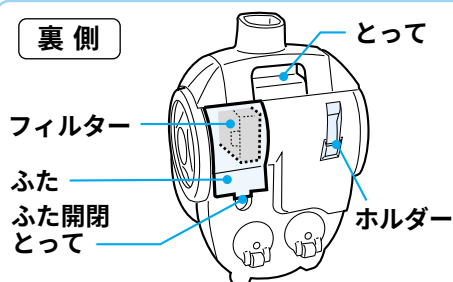
クリーニング
サイン

カチッ

ホース差込口
100V接続部

本 体

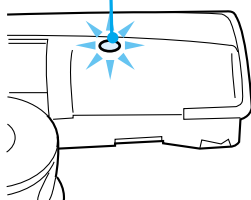
裏 側



吸込口

パワーブラシ動作表示

回転ブラシが動いていると「緑」のランプが点灯します。パワーブラシの強弱運転で明るさが変わります。



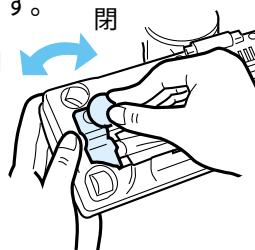
裏 面

ブラシカバー 17

ブラシカバーの溝にコインなどを入れて回すと、ブラシカバーの開閉ができます。

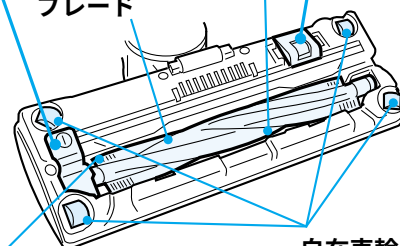
閉

開



回転ブラシ 17

かき出しゴム
ブレード



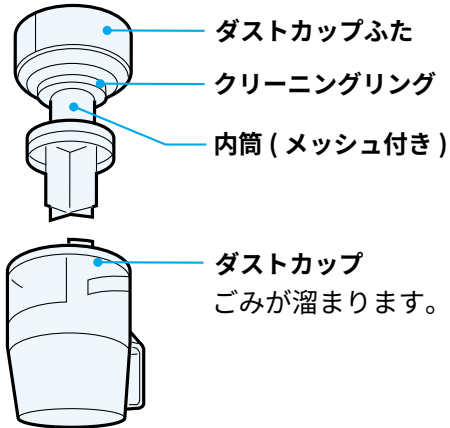
から拭きブラシ

自在車輪

付属品

ダストカップ組品

ダストカップふたとダストカップに分かれます。

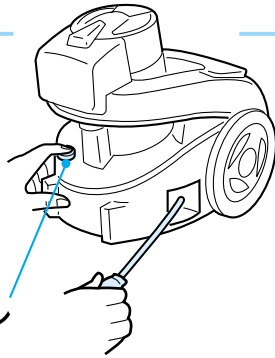


カップ着脱ボタン

はずすときは押しながら手前に引く。

コード巻き取りボタン

コードを巻き取るときは、ボタンを押してください。
完全に巻き取れないときは、少し引き出してもう一度ボタンを押してください。



コード巻き取りボタン



お願い

- コードを引き出すときは、コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。断線の原因になります。



お知らせ

- 運転中モーターの排気熱により、本体やコードが熱くなりますが、異常ではありません。

セーフティストップ機構

安全のため吸込口を床面から浮かすと、回転ブラシが自動的に止まります。



お願い

- 床面から浮かしたままセーフティストップ機構に手をふれないでください。回転ブラシが動きだし危険です。



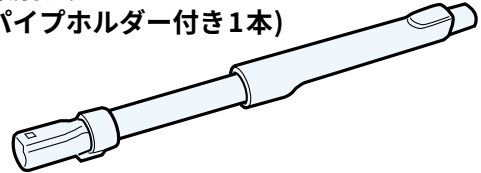
お知らせ

- セーフティストップ機構よりカラカラと音が出ることがありますが異常ではありません。
- 吸込口をひっくり返して、セーフティストップ機構を押しても、回転ブラシは動作しません。

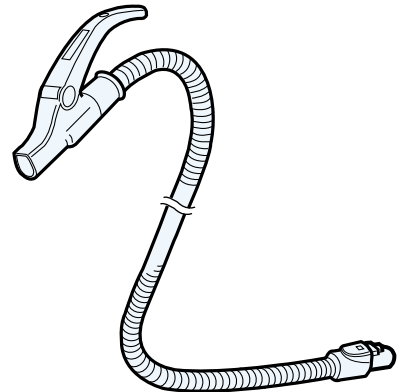
吸込口 (1個)



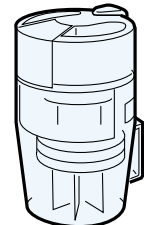
樹脂製ズームパイプ (パイプホルダー付き1本)



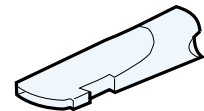
ホース (1本)



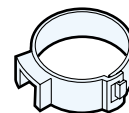
ダストカップ組品 (本体装着1個)



すき間用ノズル (1本)



ホース掛け (1個)



ソフトブラシ (1個)



印刷物付属品 (各1部)

取扱説明書・保証書

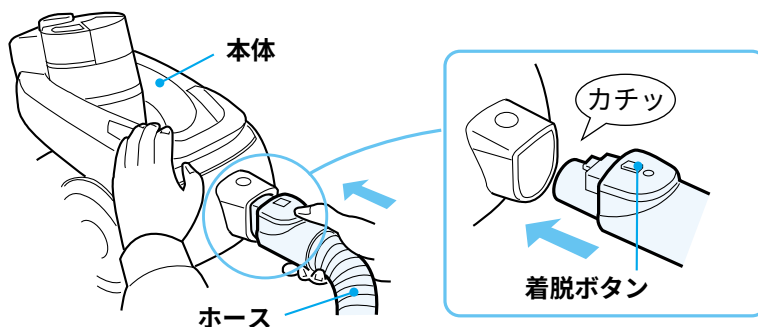
各部のなまえ／付属品

使いかた

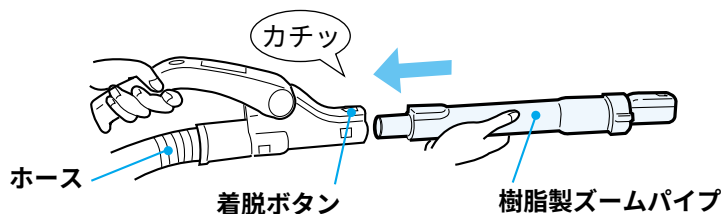
ご使用前の準備

ダストカップの取りはずしかたは **14** をご覧ください。

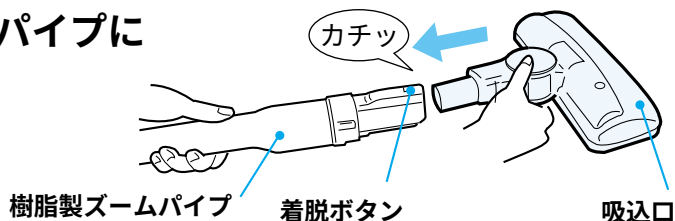
1 ホースを本体に取り付ける。



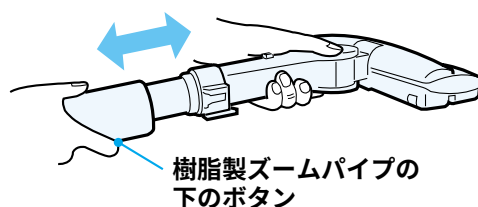
2 樹脂製ズームパイプをホースに取り付ける。



3 吸込口を樹脂製ズームパイプに取り付ける。



4 樹脂製ズームパイプの下ボタンを押し、長さを調節する。



5 差込プラグをコンセントに差し込む。



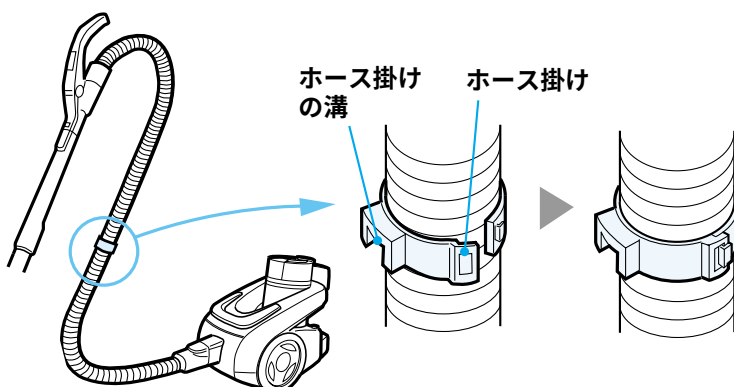
- ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口を取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口をはずすときは、着脱ボタンを押したまま引き抜いてください。

ホース掛けの取り付けかた

図のようにホースの真ん中付近にホース掛けの溝が本体側に向くように取り付けてください。



- スタンド収納時、位置を調節しながら取り付けてください。(**13**)
- たたみなどにすれない位置に取り付けてください。



基本的な操作のしかた

手元スイッチの使いかた

ふだんのお掃除

1

強/弱 を押す。

強弱は、お掃除の場所に合わせて選んでください。(10)

2

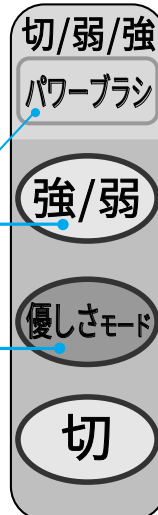
運転を止めるときは **切** を押す。

夜など音が気になるとき

- **優しさモード** をお使いください。
- 吸入口の回転ブラシの回転が気になる場合は、「パワーブラシ」ボタンを押して回転ブラシを止めてください。

「パワーブラシ」ボタン

お掃除モード

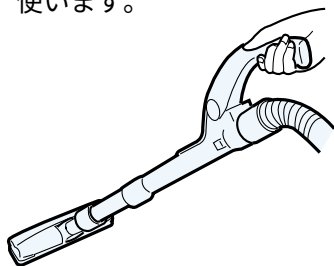


- 「パワーブラシ」ボタンを先に押しても運転しません。
- **強/弱** **優しさモード** 運転によって回転ブラシの動作は異なります。(10)
「パワーブラシ」ボタンを押すごとに回転ブラシの動作は **切** → **弱** → **強** → **切** の順で切り換わります。
回転ブラシを **切** でお掃除中にお掃除モードを押すと、再び回転ブラシが動作します。
- 回転ブラシを **切** にしてお掃除をしながら「パワーブラシ」ボタンを押すと、ダストカップにごみが一度に溜まり、ダストカップの「ゴミ捨て」ラインにごみが溜まる前に吸わなくなることがあります。
そのときにはごみを捨ててください。(14)

ラクラクハンドルの使いかた

通常のお掃除

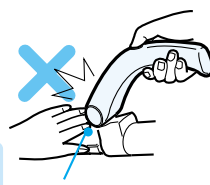
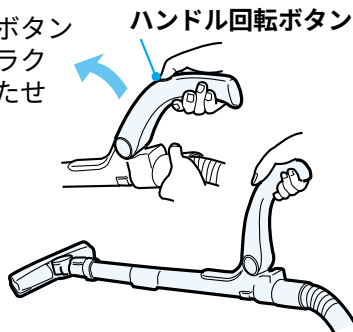
ハンドルは下図の角度で使います。



椅子や机の下など低い所のお掃除

ハンドル回転ボタンを押してラクラクハンドルを立てせます。

もどすときはハンドル回転ボタンを押してもどします。



お願い

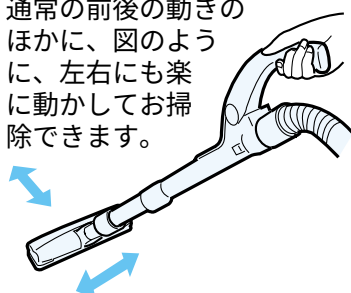
回転部

ハンドル回転時に回転部には手を添えないでください。指を挟むおそれがあります。

"奥の手"機能の使いかた

通常のお掃除

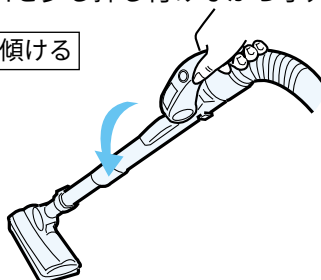
通常の前後の動きのほかに、図のように、左右にも楽に動かしてお掃除できます。



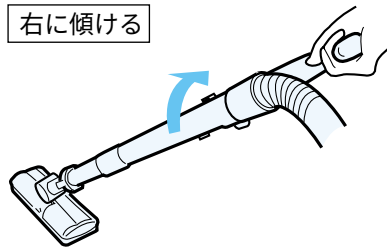
狭い所のお掃除

吸入口を少し押し付けながら手元をひねると、吸入口の向きが変わります。

左に傾ける



右に傾ける



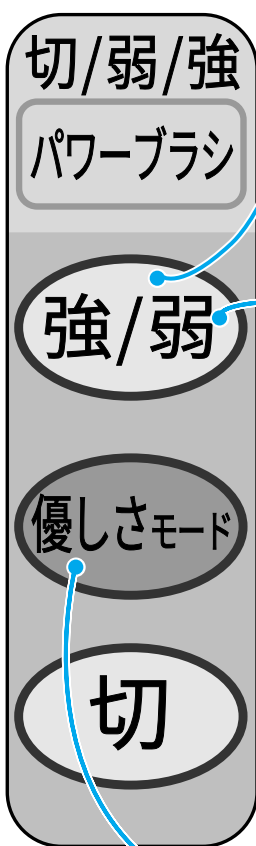
ご使用前の準備のしかた

使いはじめ

使いかた

場所に合わせてお掃除のしかた

お掃除前にはクリーニングボタンを2～3回押してからお使いください。
差込プラグをコンセントに差し込み、お掃除モードを選び、手元スイッチを押します。



じゅうたん

強/弱 を1回押す。

本体と回転ブラシが **強** で動作します。

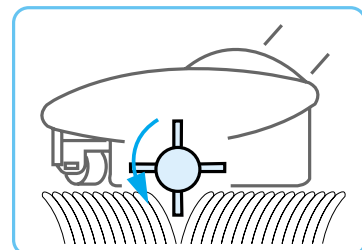
切 を押す。

本体と回転ブラシの運転が止まります。



●夜などの音が気になる場合は **優しさモード** をお使いください。

回転ブラシが強い力で回転し、じゅうたんにからんだ毛髪・奥まった所にある砂ごみをかき出し、吸い取ります。



床・たたみ

強/弱 を2回押す。

本体が **弱**、回転ブラシも **弱** で動作します。

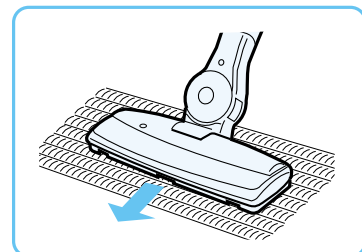
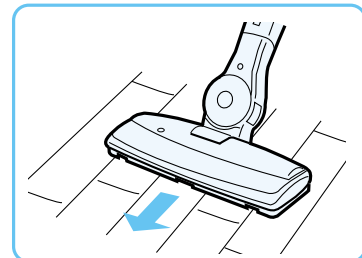
切 を押す。

本体と回転ブラシの運転が止まります。



●夜などの音が気になる場合は **優しさモード** をお使いください。

傷付き防止のため床やたたみの目にそって軽くすべさせます。



カーテン・すき間

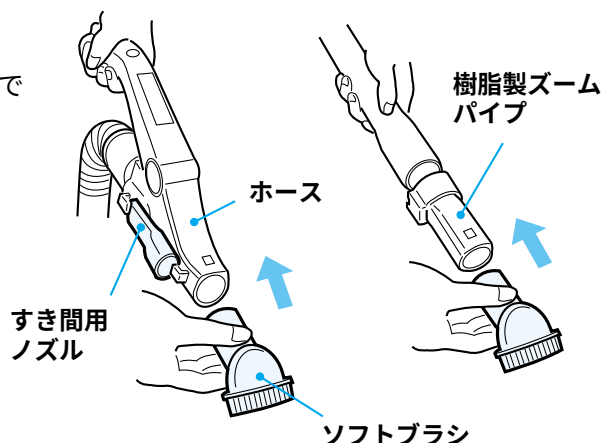
優しさモード を押す。

本体が **優しさモード** で動作します。

切 を押す。

本体の運転が止まります。

まずホースまたは樹脂製ズームパイプの先に、すき間用ノズルまたはソフトブラシを取り付ける。



お掃除(じゅうたん、床・たたみ)の際の吸込口の動かし方

- ①掃除機の吸込口は床面に強く押し付けずに、ゆっくりと軽く前後に動かします。
- ②掃除機の吸込力と吸込口の回転ブラシによるかき出し力が効果的にはたらき、楽な姿勢でお掃除ができます。

- ①まず一定方向に
- ②次に直角方向に
- ③最後に残った隅をお掃除します。



- はじめてお使いのときは、回転ブラシのかき出しでダストカップにじゅうたんの遊び毛などのごみが多く吸い込まれますので、早めにごみを捨ててください。徐々にごみが少なくなります。
- 吸込口を同じ場所で長く使ったり、じゅうたんや床・たたみに強く押し付けると、じゅうたんや床・たたみを傷めることがあります。



- 床・たたみで回転ブラシを**強**でお掃除しないでください。回転ブラシの強い回転で、傷付きの原因となることがあります。床・たたみでは回転ブラシを**弱**でお使いください。

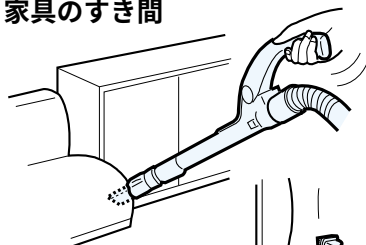


- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動により、光沢の差がでることがあります。光沢の差がでたときは、水を含ませた布で拭き取った後、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 吸込口を床に強く押し付けたり自在車輪が摩耗していると、床面を傷めることがあります。自在車輪が摩耗しているときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
- 本体を急激に左右に方向転換すると、床材の種類により本体車輪が横すべりし、床面を保護するための車輪の軟質材が床面に薄く付着することがあります。その場合は、布で拭き取ってください。

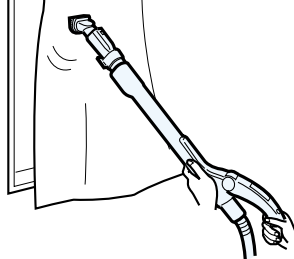
大きな固形物を吸わせた場合ごみ詰まりの原因になります。

こんな所にお使いください

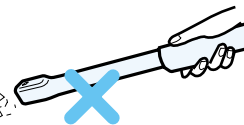
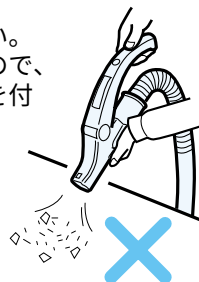
家具のすき間



カーテン



- ホースのみでお掃除しないでください。
 - ・故障の原因になることがありますので、すき間用ノズルや、ソフトブラシを付けてお使いください。
 - ・大きな固形物を吸わせた場合ごみ詰まりの原因になります。
- すき間用ノズルをご使用中に、樹脂製ズームパイプのボタンを押さないでください。樹脂製ズームパイプが縮み、指を挟むことがありますので、ご注意ください。
- すき間用ノズルやソフトブラシをはずすときは、回しながら抜いてください。



- 吸込口を付けて **優しさモード** を押すと、本体は **優しさモード** 回転ブラシは **弱** で動作します。

場所に合わせたお掃除のしかた

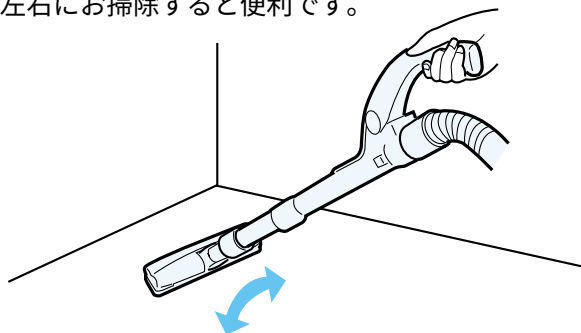
使いかた

・・・ 場所に合わせてお掃除のしかた

お掃除のポイント

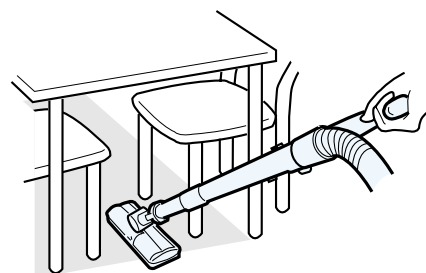
広 い 所

普通のお掃除だけでなく、吸込口の向きを変えて左右にお掃除すると便利です。



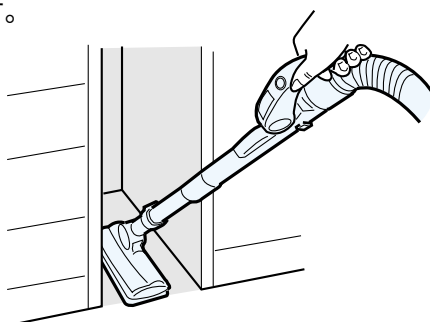
テーブルの下

吸込口をたて向きにしてお掃除すると、椅子を動かす手間が省け、便利です。



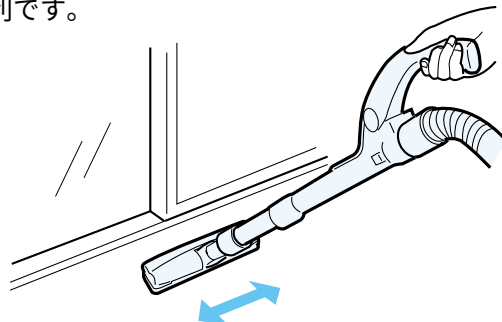
家具と家具のすき間

吸込口をたて向きにして、すき間をお掃除すると便利です。



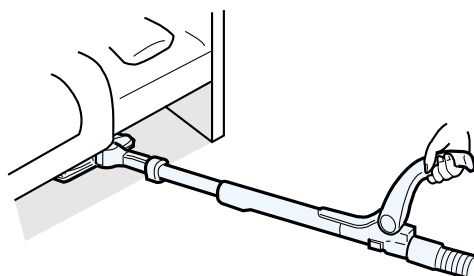
お部屋の隅や壁ぎわ

壁ぎわに吸込口の向きを合わせて、お掃除すると便利です。



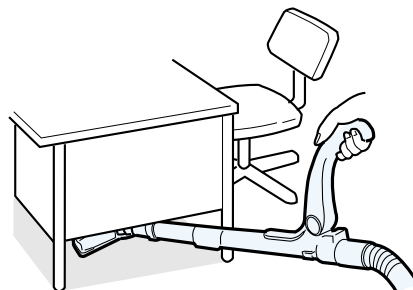
ベッドの下など

樹脂製ズームパイプを寝かせると、フラットアングルで楽にお掃除できます。



机 の 下

ラクラクハンドルを立てると、腰をかがめずにお掃除できます。



- 一度に多量のごみ・ティッシュなどの大きいごみを吸わせないでください。とくに「**優しさモード**」で一氣に多量のごみを吸わせないでください。内筒のメッシュやクリーニングリングへのごみのからみつきや、本体内部の通風路へのごみ詰まりの原因になります。
- 固形物が吸われた場合、ダストカップ内で旋回し大きな音が鳴ることがあります。1度手元スイッチを「切」にして、ごみを捨ててから再度ご使用ください。(14)

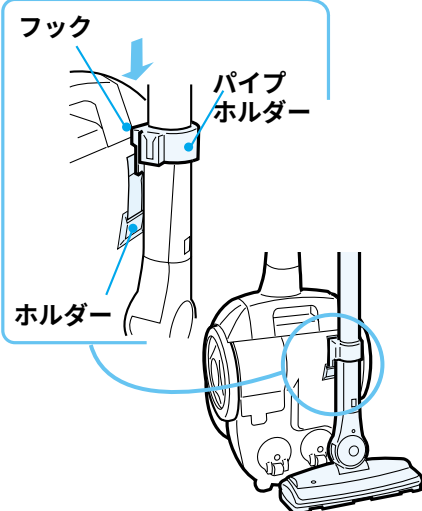
収納のしかた

スタンド収納のしかた

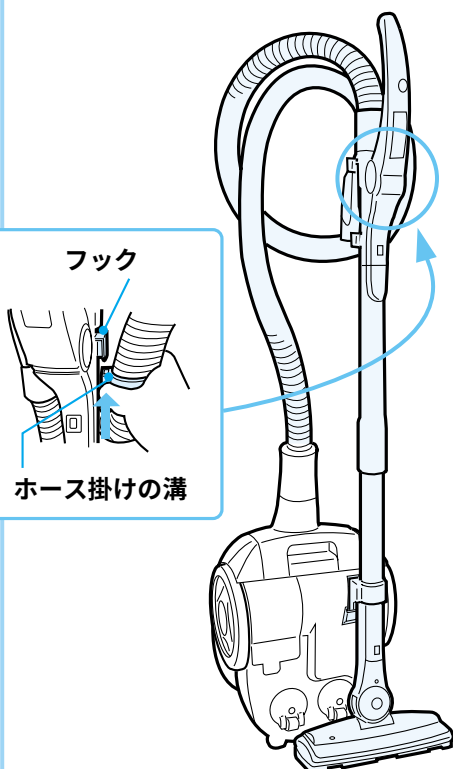
通常の場合

1 差込プラグを持って、コードを巻き取ってから、本体を立てる。

2 樹脂製ズームパイプの、パイプホルダーのフックを本体裏側の、ホルダーに差し込む。



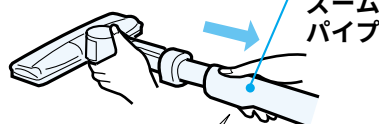
3 ホース掛けの溝を手元パイプのフックに差し込みホースを整える。



樹脂製ズームパイプを縮めて 収納するとき

1 差込プラグを持って、コードを巻き取ってから本体を立てる。

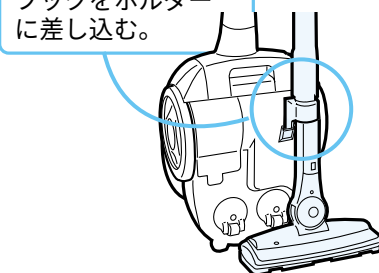
2 樹脂製ズームパイプを縮める。



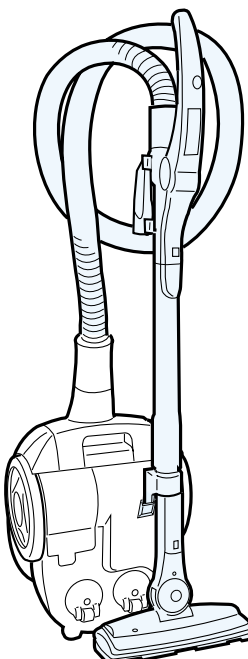
ボタンを押し、一方の手で押しながら縮める。

3 フックをホルダーに差し込む。

通常の場合と同様にフックをホルダーに差し込む。

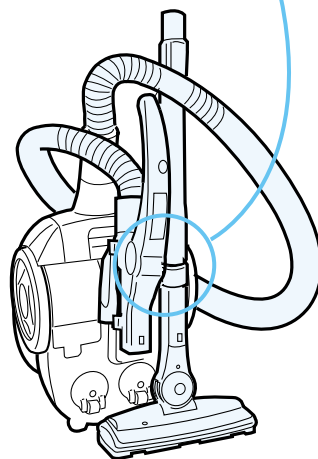
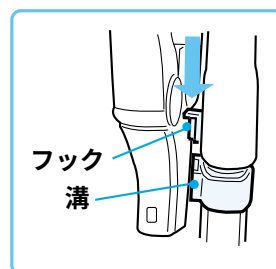


4 ホース掛けの溝を、手元パイプのフックに差し込みホースを整える。



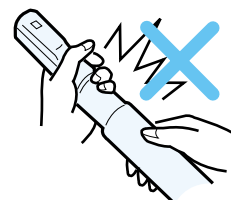
もっとコンパクトに収納するとき

5 ホース掛けの溝を、手元パイプのフックからはずし、樹脂製ズームパイプのパイプホルダーの溝に、手元パイプのフックを差し込む。



お願い

- スタンド収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースや樹脂製ズームパイプがはずれる場合があります。
- 樹脂製ズームパイプを縮めるとき、指を挟まないよう、ご注意ください。

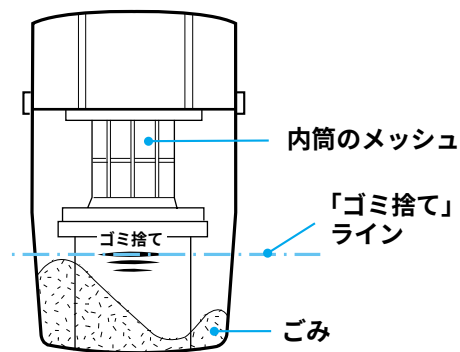


場所に合わせたお掃除のしかた／収納のしかた

使いかた

ごみの捨てかた

- 衛生面から、お掃除のつごみごみを捨てることをおすすめします。
- 「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。
ごみの種類により、カップ内でごみが一箇所に片寄って溜まる場合がありますが、この場合も「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。「ゴミ捨て」ラインを越えてそのまま使用を続けると、内筒のメッシュへごみが付着する原因になります。
- 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせし、運転を停止します。(15頁)
- 月2回は内筒とクリーニングリングのお手入れをしてください。(16頁)



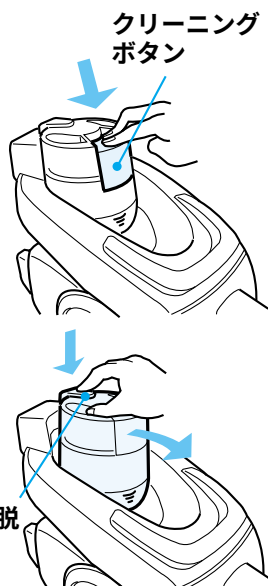
ダストカップを取りはずす

1 手元スイッチの **切** を押し差込プラグをコンセントから抜く。

2 クリーニングボタンを2～3回押してから本体からはずす。

① クリーニングボタンを2～3回押し、内筒のメッシュをクリーニングします。

② カップ着脱ボタンを押しながら手前に引いてはずす。



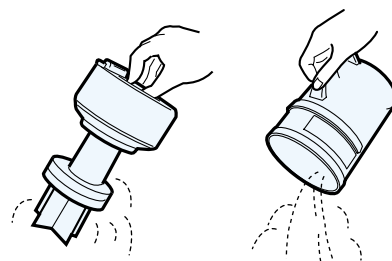
3 ダストカップふたの **とって** を持ち左に回してはずす。



- ダストカップふたをはずすときは、ごみがこぼれることがありますのでごみ箱などの上ではずしてください。

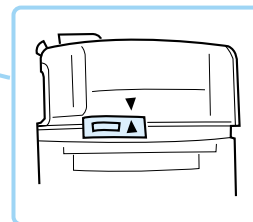
4 ごみを捨てる。

内筒に付いたごみとダストカップ内のごみを捨てる。



- ダストカップのごみを捨てるときは、カップをごみ捨て面へ近づけ、カップをさかさまにし、静かに引き上げるようにすると、ほこりの舞い立ちが防げます。

5 ダストカップふたとダストカップを、矢印の色が合う位置ではめ込みダストカップふたを右に回して締める。



- スタンド収納状態(本体を立てた状態)からダストカップ組品をはずす場合、使用状態にしてから一度運転してください。運転しないとごみがこぼれることがあります。
- ごみの種類により「ゴミ捨て」ラインにごみが溜まる前に吸い込みが悪くなり、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせする場合があります。(15頁)その場合はごみを捨てて、内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしてください。(16,18頁)
- ダストカップにごみが入っている状態ではダストカップふたは締まりません。その場合はダストカップのごみを捨ててください。

クリーニングサインについて

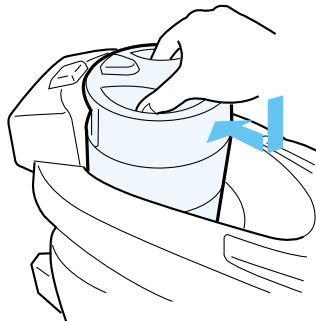
内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせします。

〔 モーターがパワーダウンをして、約15秒でアラーム音と運転を停止しランプのみ点滅を続けます。 〕

ダストカップを取り付ける

ダストカップを本体に入れて、矢印方向に倒す。

カチッと音がして、取り付けます。



クリーニングサイン
ランプ点滅と
アラーム音
(お手入れのお知らせ)



- 手元スイッチを **切** にしてダストカップ内のごみを捨ててください。

(**切** を押すとランプの点滅とアラーム音が止まります。)

- 続けてお使いになる場合は約2分後に手元スイッチを押してください。(2分以内でお使いになると再びランプ点滅とアラーム音でお知らせすることがあります。)

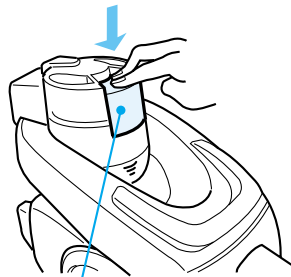
処置のしかた

内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れ(16・18頁)をご覧ください。お手入れをしてください。

内筒のメッシュのクリーニングについて

- ① クリーニングボタンを押すと、クリーニングリングが作動して内筒のメッシュがクリーニングされます。
(お掃除前のごみ捨てのつど、2~3回押してください。)

- ② ごみの種類によっては内筒メッシュに付着したごみが落ちない場合がありますので、月2回は内筒とクリーニングリングのお手入れをしてください。
(16 頁)



クリーニングボタン



お願い

- 運転中はクリーニングボタンを押さないでください。クリーニングリングにごみが巻き付き、故障の原因になります。



お願い

- 内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしないで、そのまま続けて **強/弱** **やさし+/-** を押さないでください。故障の原因になります。



お知らせ

- ご使用状況(室温・お掃除モードの種類など)によってはクリーニングサインのお知らせがなくても、吸込みが弱くなることがあります。この場合、内筒やクリーニングリングと、フィルターのお手入れ(16・18頁)をしてください。

お手入れ

お手入れの際は、必ず「切」スイッチを押し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップは

ダストカップがほこりで汚れたときなど。

1 ダストカップふたとダストカップを回してはずす。

中に溜まったごみは捨ててください。
(14 ④)



2 ダストカップを水洗いし、まわりと内側に付いた水を拭き取る。

柔らかい乾いた布で水滴を拭く。

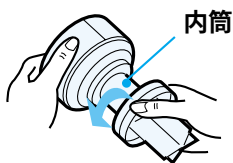


3 ダストカップふたとダストカップを回して付ける。(14 ⑤)

内筒とクリーニングリングは

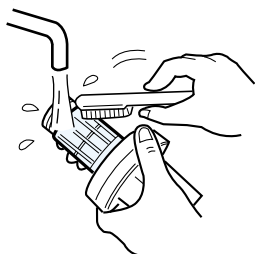
ごみの種類や大量のごみの付着により、内筒のメッシュが目詰まりする場合がありますので、内筒を月2回中性洗剤で洗った後、水洗いしてください。またクリーニングリングも掃除をしてください。

1 ダストカップふたから内筒を矢印方向に回してはずす。



2 内筒に付いた毛髪などを取り除き中性洗剤で洗った後、水洗いする。

水道水を流しながら内筒のメッシュを毛先の柔らかい歯ブラシなどでこすって洗い、乾いた布で水滴を確実に拭いてください。



3 濡れた布でクリーニングリングのブラシに付いたごみを取り除く。

クリーニングボタンを少し押して、クリーニングリングをダストカップから浮かせるとクリーニングリングのお掃除がしやすくなります。



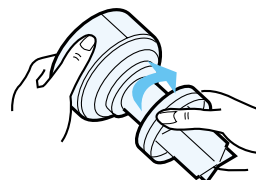
- ダストカップふた・クリーニングリングおよびブラシは水洗いできます。念入りに洗いたいときは、水道水で洗い、よく水をきり、まわりに付いた水を乾いた布で拭き取った後、陰干しして十分に乾燥させてください。なお、陰干ししても、ダストカップふた内部に水滴が残ることがありますが、運転に支障ありません。



クリーニングボタンが下側

4 ダストカップふたに、内筒を取り付ける。

内筒をダストカップふたに取り付けずに使用するとモーターへごみが入り、故障の原因になります。



- 内筒をダストカップふたに取り付けるときは、ねじ部のこじれがないように、しっかりと締めてください。また内筒のメッシュを強く押さえないでください。



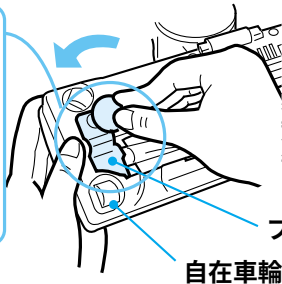
- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- ダストカップの表面を傷めることになるので、毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 内筒のメッシュを傷めることになるので、爪を立てたり毛の硬いブラシで洗わないでください。

回転ブラシは / 糸くず・毛髪などがからみついたときなど。

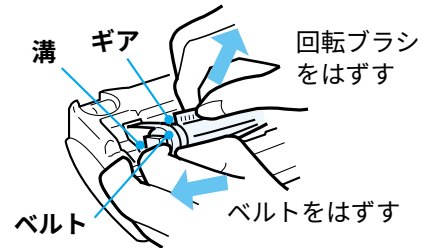
差込プラグをコンセントから抜いてから吸込口を裏返します。

1 ブラシカバーをはずして回転ブラシをはずす。

① ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「ひらく」の位置まで回してブラシカバーをはずします。



② 回転ブラシを少し持ち上げ溝からはずしベルトをギアからはずして回転ブラシをはずします。



2 回転ブラシや自在車輪に付いた糸くずや毛髪などを切って取り除く。

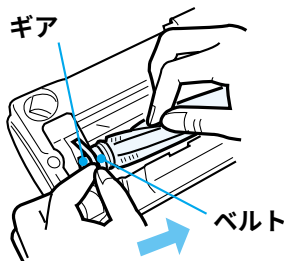
回転ブラシの汚れが目立つようなら水洗いした後、乾いた布で水を拭き取り、陰干しして十分に乾燥させてください。自在車輪は水を含ませた布で拭いてください。



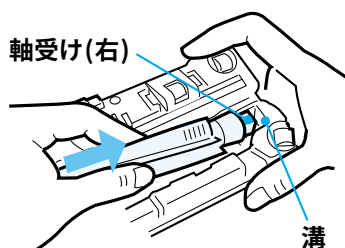
- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- 毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。プラスチックが割れる原因になります。
- 吸込口は水洗いしないでください。故障の原因になります。

3 回転ブラシを付ける。

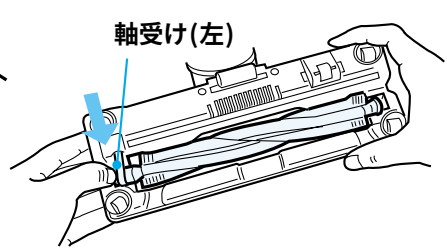
① ギアにベルトをかけます。



② 軸受け(右)を溝に入れます。

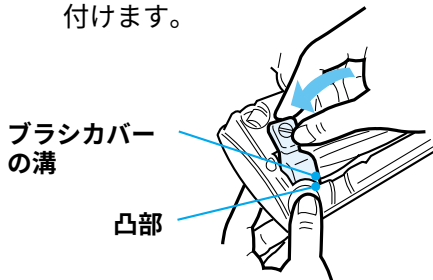


③ 軸受け(左)を溝に入れます。

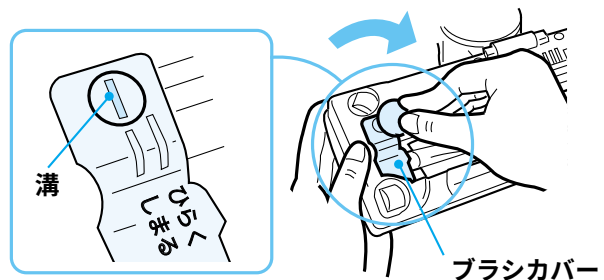


4 ブラシカバーを閉める。

① ブラシカバーの溝を吸込口裏面の凸部に掛けてブラシカバーを取り付けます。



② ブラシカバーの溝にコインなどを入れ、「しめる」の位置まで回して、ブラシカバーを閉めます。

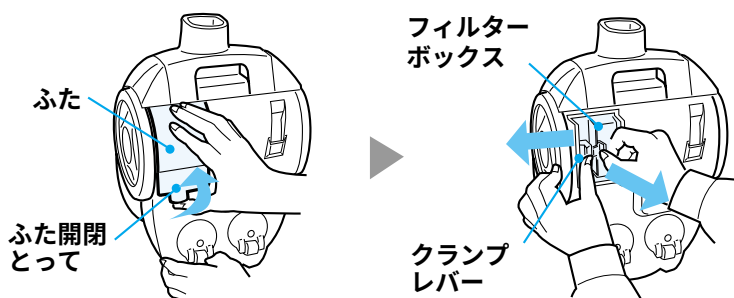


- ブラシカバーを必ず閉めてから吸込口をお使いください。
- ブラシカバーの溝に爪を入れて回さないでください。けがをすることがあります。
- 糸くずやひもなどを吸い込ませないでください。回転ブラシがロックし、故障の原因になります。

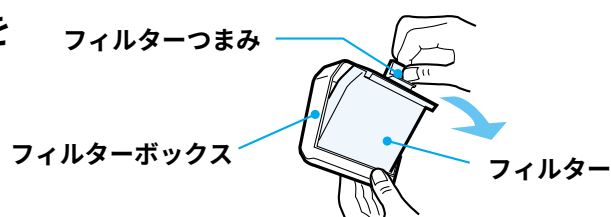
フィルターは / 月1回、水洗いしてください。非常に細かいごみがたくさん溜まると吸込力を著しく低下させる原因になります。

1 ふたをはずしフィルターボックスを引き抜く。

- ① 本体を立ててふた開閉とってを引いてふたをはずす。
- ② クラмпレバーを矢印の方向に引きフィルターボックスを引き抜く。



2 フィルターボックスからつまみを引いてフィルターを取りはずす。



3 フィルターを水洗いする。

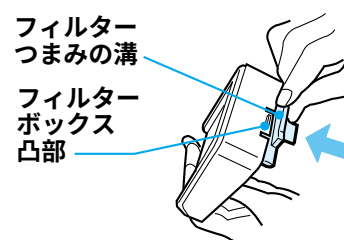
フィルターを押して水を切り、陰干しして乾燥させてください。



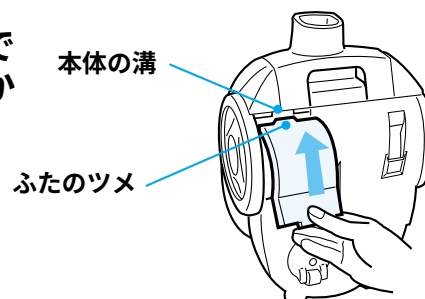
- フィルターの水洗い後は十分に乾燥させてください。水を含んだまま運転すると、モーターの故障の原因になります。
- フィルターを洗濯機で洗ったり、もみ洗いしないでください。
- フィルターをねじってしぼらないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。



4 フィルターつまみの溝をフィルターボックス凸部に差し込んだ後、フィルターを、フィルターボックス内部に押し入れる。



5 フィルターボックスをカチッと音がするまで本体に差し込み、ふたのツメを本体の溝にかけ、ふたを閉める。



- フィルターは必ず所定の場所に取り付けてください。吸込力の低下やモーターの故障の原因になります。
- フィルターが所定の場所に付いていないと、ふたは閉まりません。

本体は / 汚れが目立ってきたときに。

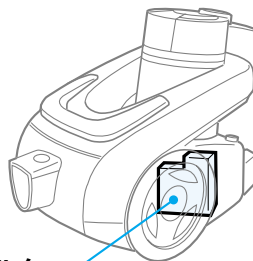
水または、中性洗剤を含ませた布で拭き取ります。
ほこりが取れ、静電気も抑えられます。



- シンナー・ベンジン類は変質や変色しますので使わないでください。



- HEPAクリーンフィルターは、お手入れの必要はなく、取りはずしはできません。



HEPAクリーンフィルター

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは **持込修理**

- 1 「故障かな?」(22~23 )を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ… お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話() -

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体ケースが変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **シャープ修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は…… **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

- 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間 ＊月曜～土曜：午前9時～午後6時 ＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●携帯電話／PHSでのご利用は……	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
●FAXを送信される場合は……	（ F A X ）	043-299-3865	06-6792-3221

- 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

- ◎「持込修理」および「部品購入」のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にも承っております。

■受付時間 ＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

（ただし、沖縄・奄美地区）は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京 サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪 サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■受付時間 ＊月曜～土曜：午前9時～午後6時 ＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（0112）

保証とアフターサービス（お客様「相談窓口の」案内）

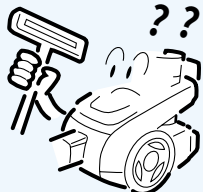
その他

21

故障かな?と思ったら

次のような場合は、故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
使用中にランプ点滅とアラーム音でお知らせ後、約 15 秒で本体の運転が停止する。 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音 15) でお知らせし、運転が止まります。次の処置をしてください。		
● ランプ点滅とアラーム音がお知らせし本体の運転が止まる 	● ごみがダストカップにいっぱいになっていませんか。 ● 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりしていませんか。	● ごみを捨ててください。 (14) ● 内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしてください。 (16・18)
	● ティッシュなどの大きいごみが内筒に巻き付いていませんか。	● ごみを取り除いてください。
	● 本体とダストカップの接合部にごみが詰まったまま長く使用していませんか。	● ごみを取り除いてください。
	● ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まったまま長く使用していませんか。	● ごみを取り除いてください。
● 手元スイッチを入れてもモーターが動かない	● 差込プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	● 差込プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	● ホースがホース差込口にしっかり差し込まれていますか。	● ホースをホース差込口にしっかり差し込んでください。
	● 手元スイッチの「パワーブラシ」ボタンだけ押していませんか。	● 「強/弱」「優しさモード」の、いずれかを押してください。
● 吸込力が弱い 	● ダストカップがごみでいっぱいになっていませんか。 ● 内筒のメッシュが目詰まりしていませんか。 ● フィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。 (16・18)
	● フィルターボックスが確実に取り付けられ、ふたが閉まっていますか。	● 確認してください。 (18)
	● 本体とダストカップの接合部・ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。

こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
● コードが巻き取れない	● 片よって巻き取られたりよじれていませんか。	● 少し(1～2m)引き出して、再度巻き取ってください。
● 差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。	● コンセントの修理を販売店でご相談ください。
	● 延長コードを使用していませんか。 差込プラグおよびコードは通常40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。	● 延長コードをやめ、コンセントに直接差し込んでください。
● 吸込口の動きが悪い	● 自在車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 毛髪などを取り除いてください。
● 回転ブラシが回転しない ● 回転ブラシが止まる 	● 「パワーブラシ」ボタンが「切」になっていませんか。	● 「パワーブラシ」ボタンを押してください。
	● 毛髪や糸くずなどがからんでいませんか。	●  スイッチを押して、差込プラグを抜いてから回転ブラシに巻き付いたものを取り除いてください。 (17)
	● 玄関マットなどをかみ込んでいませんか。	
吸込口保護のために自動停止装置が付いています。約5分後に自動停止機能が解除され、ふたたび使用できます。		
● クリーニングボタンの動作が悪い	● 内筒のメッシュが目詰まりしていませんか。 クリーニングリングにごみが詰まっていますか。	● 内筒とクリーニングリングのお手入れをしてください。(16)

以上の処置をしても異常のある場合は、「保証とアフターサービス」(19)をご覧ください。



故障かな?と思ったら

その他

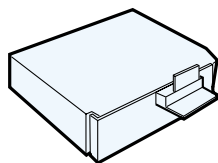
仕様

電源	100V 50-60Hz	集じん容積	0.9L
消費電力	1000～約300W (手元スイッチが「切」時、約0.8W)	質量	6.7kg (吸込口・樹脂製ズームパイプ ホース/本体含む)
吸込仕事率	360～約60W	本体寸法(mm)	幅268×奥行405×高さ317
運転音	58～約49dB	コードの長さ	5m

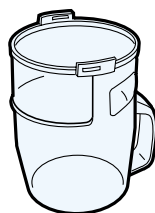
※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除の際は、ふさわしいポジションをお選びください。

別売品

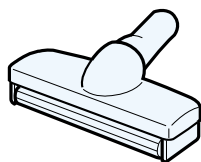
お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(希望小売価格は2001年6月現在のものです。)



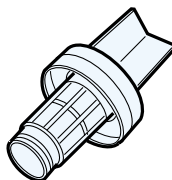
- **フィルター**
フィルターボックス内に装備
600円(税別)
商品コード
2171170060



- **ダストカップ**
2,000円(税別)
商品コード
2174280030(EC-BC1-A)
2174280031(EC-BC1-V)
2174280032(EC-BC1-D)



- **ふとんブラシ**
1,400円(税別)
商品コード
2179350204



- **内筒**
2,000円(税別)
商品コード
2173950569(EC-BC1-A)
2173950570(EC-BC1-V)
2173950571(EC-BC1-D)

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は
●お買いあげの販売店または21ページ記載のもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話 大阪 (06)6621-1221(大代表)
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
電話 大阪 (06)6791-7301(大代表)
TINSJA289VBRZ 01MK ④